

団体名		社会福祉法人 武蔵野							
①	指標名	施設大規模修繕及び建替事業の推進				目標値	施設大規模修繕計画及び中期財政計画の着実な推進	実績値	令和 7 ～ 9 年度の工事内容、資金計画の精査を行った
	過去の実績	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	達成率	100.0%	達成状況	達成	
	(単位:)	-	-	計画策定					
	取組内容	・ 障害者総合センター大規模改修については、国・都の障害者（児）施設整備補助事業活用が見込めることとなった。 ・ 特別養護老人ホームゆとりえについては、緊急性や効率性、入居者の負担軽減を考慮して令和 7 ～ 9 年度の 3 か年工事として行うこととした。 ・ 武蔵野福祉作業所の建替えについては、仮設建物を予定している旧シルバー人材センター跡地等の工事期間が 1 年程度延びることとなった。 ・ 以上の状況を鑑み、施設大規模修繕計画、中期財政計画の時点修正の検討を行った。							
	業次評価	・ 施設大規模修繕計画、中期財政計画に基づく工事スケジュールの調整、資金調達の調整を行うことができたため、目標を達成できたと考えている。令和 7 年度からは工事が始まるため、両計画に沿って着実に進めていく。							
二次評価	障害者総合センター大規模改修にあたって、適切に調整が行われ、国・都の補助金の活用の見込みが立ったことを評価する。今後は工事の進捗を注視すること。また、各施設の大規模修繕、建替事業に適切に取り組まれない。								
②	指標名	健全経営のための財務改善				目標値	40,000,000円 (資金収支ベース)	実績値	68,678,561円 (資金収支ベース)
	過去の実績	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	達成率	171.6%	達成状況	達成	
	(単位: 円)	2,738,324	25,172,471	42,399,050					
	取組内容	第六期中期基本計画に沿った取組み ・ 事業及び業務の見直しを継続し、支援費・介護報酬での加算や各種補助金等を積極的に活用した。 ・ ミライズ基金について、改めて PR のパンフレットを作成し周知を行った。 ・ 職員給与・手当については法人内で人事給与制度検討委員会を立ち上げ、検討を行った。 ・ 中期財政計画等に基づき、一定額の積立を行った。							
	業次評価	・ 令和 6 年度の法人全体の資金収支(当期資金収支差額合計)は約6,868万円(黒字)となり、目標を達成した。(前年度比2,629万円の増) ・ 全体としては堅調であるが、財務状況が特に厳しい部門(特別養護老人ホームゆとりえ、ワークセンターけやきなど)については引き続き収支改善に取り組んでいく必要がある。 ・ 福祉作業所の建替えをはじめとした法人所有施設の修繕・改修等への対応や借入金の返済、人材の確保・育成のためには計画的に資金の積立てを行うとともに、運用していくことが必要であるため、不断の事業見直しを行っていく。							
二次評価	支援費・介護報酬での加算や各種補助金等の積極的な活用で、目標を大幅に上回る収入を確保したことを高く評価する。所有施設の大規模修繕・改修等も控えているため、今後も計画に基づき着実な積み立てを実行されたい。								
③	指標名	人材の確保、定着、育成				目標値	第六期中期基本計画に掲げる重点課題の計画期間内での実施	実績値	第六期中期基本計画に掲げた人材に関する重点課題(人材確保、人材定着、人材育成)について着手できた。
	過去の実績	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	達成率	100.0%	達成状況	達成	
	(単位:)	-	-	-					
	取組内容	・ 若手職員プロジェクトチームを設置し、採用を含めた広報企画の検討を行った。 ・ 令和 6 年 3 月に改訂した人材育成方針に基づき、体系的な研修を行った。 ・ 奨学金返還支援制度の創設 (R6.10～) ・ 居住支援特別手当の創設 (R6.4～) ・ 人事給与制度検討委員会の設置 (R6年度: 6回開催)							
	業次評価	上記の取組みを行った結果、令和 6 年度は正規職員において採用者と退職者が同数となり、正規職員の減少を防ぐことができ、令和 7 年度についても一定の採用者を確保することができた。人材確保・育成は不断の取組みが必要であるため、引き続き様々な媒体を活用した法人の PR を継続するとともに、人事給与制度についての検討を進めていく。							
二次評価	目標達成に向けて、具体的な制度として様々な取組みを進められたことを評価する。特に奨学金返還支援制度については、若手人材の定着に一定の効果を発揮している。今後は着手した取組みの効果も見ながら継続を検討されたい。								